

災害に備えて情報を整理しておこう

1. 災害が起きたらすばやく避難できるように、非常用持ち出し袋を用意しておこう。



入れるものの例はこちら。すぐに持ち出せるようにチェックしておきましょう。

- 飲み水
- ティッシュペーパー
- ウェットティッシュ
- 食べ物
- 服・下着
- アルミブランケット
- 携帯ラジオ
- タオル
- マスク
- 懐中電灯
- 電池
- 歯ブラシ
- ホイッスル
- お金
- 救急セット
(ばんそうこう、包帯、薬など)



(出典：「防災ノート 小学校3・4年生版」東京都教育委員会)

2. 災害が起きるまえに、避難するところや連絡方法を家の人などと決めて、書きとめておこう。

避難するところ

一時的に逃げ込む先 (広い公園など)

連絡方法

避難所

一定の期間避難生活をする場所 (学校や公民館など)

お家の人などと集まる場所



お家の人と一緒に調べてみよう!

記入ができたなら、友達と発表しあったり、家族に提案してみよう



特集【災害に強い都市・東京の基礎をつくった後藤新平】は、ウェブサイト掲載しています。



みんなの声を大募集

広報東京都こども版について、「こんなことを知りたい」「もっとこうしてほしい」などのご意見や、「こんなところがおもしろかった」など感想を募集しています。ウェブサイトの「みんなの声募集」から送ってね!

